



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 東京製綱株式会社

コード番号 5981 URL <http://www.tokyorope.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 蔵重 新次

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長

(氏名) 佐藤 和規

TEL 03-6366-7777

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	15,257	2.6	228	—	587	—	545	—
25年3月期第1四半期	14,870	△6.3	△1,450	—	△1,500	—	△1,429	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 348百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △1,054百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	3.76	—
25年3月期第1四半期	△9.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	83,117	12,001	12.0
25年3月期	82,944	11,796	11.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,983百万円 25年3月期 9,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,000	0.5	400	—	200	—	100	—	0.69
通期	68,000	4.2	2,000	—	1,300	—	1,000	—	6.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注)当四半期累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

四半期連結財務諸表作成に係る会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示になります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	162,682,420 株	25年3月期	162,682,420 株
26年3月期1Q	17,480,915 株	25年3月期	17,477,279 株
26年3月期1Q	145,203,726 株	25年3月期1Q	145,217,807 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、金融政策や財政政策への期待による株高や円安の進行による輸出の持ち直し、公共投資の増加など、回復の兆しが見られました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は15,257百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

利益面では、前連結会計年度において事業構造改革費用を計上したスチールコード事業における固定費削減効果に加え、鋼索鋼線・開発製品事業での堅調な需要に支えられ、営業利益は228百万円（前年同期は1,450百万円の損失）、経常利益は587百万円（前年同期は1,500百万円の損失）、四半期純利益は545百万円（前年同期は1,429百万円の損失）と前年同期に比し、大幅に改善いたしました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

（鋼索鋼線関連）

海外向けエレベータ用ロープが引き続き好調であることに加え、ワイヤ製品において、土木・建築向けが堅調に推移し、また電力・通信向けが震災後の低迷状態から回復しつつあり、売上が増加しております。国内向けワイヤロープの販売は、前年同期とほぼ同水準で推移しましたが、受注量は当連結会計年度に入り増加傾向にあります。

その結果、当事業の売上高は6,886百万円となりました。

（スチールコード関連）

国内におけるタイヤコード、国内・中国におけるソーワイヤの販売数量が、生産体制縮小の影響で前年同期に比し減少しております。中国におけるタイヤコードの販売数量はほぼ横這いで推移しております。

その結果、当事業の売上高は3,952百万円となりました。

（開発製品関連）

道路安全施設の売上が前年同期に比しロシア向けを中心に大きく増加し、国内においても受注が増加しております。

その結果、当事業の売上高は2,280百万円となりました。

（不動産関連）

売上高は前年同期とほぼ横這いの294百万円となりました。

（その他）

石油製品、粉末冶金製品の売上が伸び悩み、売上高は1,843百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に有形固定資産の増加により、前連結会計年度末と比べ172百万円増加の83,117百万円となりました。

負債については、仕入債務が減少したものの借入金の増加により、前連結会計年度末と比べ32百万円減少の71,115百万円となりました。

純資産については、四半期純利益の計上により、前連結会計年度末と比べ205百万円増加の12,001百万円となりました。

- (3) 連結業績予想に関する定性的情報
平成25年5月10日の決算発表時に公表しました予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,499	6,229
受取手形及び売掛金	15,733	13,807
商品及び製品	4,608	4,774
仕掛品	3,853	3,902
原材料及び貯蔵品	3,705	3,650
その他	2,226	2,834
貸倒引当金	△199	△203
流動資産合計	35,427	34,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,943	8,844
機械装置及び運搬具(純額)	4,754	4,734
土地	19,862	19,862
建設仮勘定	150	773
その他(純額)	1,448	1,414
有形固定資産合計	35,159	35,630
無形固定資産	318	314
投資その他の資産		
投資有価証券	8,055	8,299
繰延税金資産	1,543	1,493
その他	4,229	4,090
貸倒引当金	△1,802	△1,730
投資その他の資産合計	12,025	12,153
固定資産合計	47,503	48,098
繰延資産	12	22
資産合計	82,944	83,117

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,354	12,010
短期借入金	29,061	31,047
未払費用	2,998	3,271
賞与引当金	781	1,129
その他	3,716	3,528
流動負債合計	49,912	50,988
固定負債		
長期借入金	7,142	6,279
再評価に係る繰延税金負債	5,326	5,326
退職給付引当金	4,285	4,195
その他	4,480	4,325
固定負債合計	21,235	20,127
負債合計	71,147	71,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,074	15,074
資本剰余金	8,574	8,574
利益剰余金	△22,058	△21,609
自己株式	△3,272	△3,273
株主資本合計	△1,682	△1,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	975	1,195
土地再評価差額金	10,009	10,009
為替換算調整勘定	435	11
その他の包括利益累計額合計	11,420	11,217
少数株主持分	2,059	2,017
純資産合計	11,796	12,001
負債純資産合計	82,944	83,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	14,870	15,257
売上原価	13,524	12,613
売上総利益	1,346	2,643
販売費及び一般管理費	2,797	2,415
営業利益又は営業損失(△)	△1,450	228
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	77	135
為替差益	—	181
貸倒引当金戻入額	2	172
その他	71	100
営業外収益合計	159	598
営業外費用		
支払利息	142	168
為替差損	10	—
その他	56	69
営業外費用合計	209	238
経常利益又は経常損失(△)	△1,500	587
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
投資有価証券評価損	220	—
ゴルフ会員権評価損	—	1
その他	0	—
特別損失合計	220	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,720	586
法人税等	△222	34
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,498	551
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△69	5
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,429	545

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,498	551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△229	220
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	623	△606
持分法適用会社に対する持分相当額	51	182
その他の包括利益合計	444	△203
四半期包括利益	△1,054	348
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,057	342
少数株主に係る四半期包括利益	3	5

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結財務 諸表 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,600	4,305	1,536	295	12,737	2,133	14,870	—	14,870
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	—	34	—	65	281	347	△347	—
計	6,630	4,305	1,571	295	12,802	2,414	15,217	△347	14,870
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	197	△1,431	△389	97	△1,525	74	△1,450	—	△1,450

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結財務 諸表 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,886	3,952	2,280	294	13,413	1,843	15,257	—	15,257
セグメント間の内部 売上高又は振替高	34	3	41	—	79	213	292	△292	—
計	6,920	3,955	2,321	294	13,493	2,057	15,550	△292	15,257
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	346	△303	64	93	201	26	228	—	228

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

該当事項はありません。